

2026年6月8日

ニュースリリース

「第7回 秋田県内企業におけるIT/DXの導入実態調査」

秋田デジタル利活用推進協会が開始します。

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会(本部:秋田市、会長:齋藤和美)は、2026年6月より「第7回 秋田県内企業におけるIT/DX導入実態調査」を実施します。

本調査は、秋田県内企業を対象にWebおよび郵送によるアンケート方式で実施し、約400件の有効回答の回収を予定しています。当協会では、県内企業の景況感やIT活用、DX(デジタルトランスフォーメーション)の取り組み状況を継続的に把握するため、定点観測型の調査を実施しており、今回で7回目となります。これまでは、IT導入状況や業務のデジタル化、DX推進に関する課題や成果を継続的に分析してきました。

近年、生成AIの急速な普及により、企業のデジタル活用を取り巻く環境が大きく変化しています。そこで今回の調査では、従来のIT活用やDX推進状況に加え、生成AIの活用実態について掘り下げて調査します。具体的には、生成AIの利用状況、活用分野、導入効果、課題、今後の活用意向などを把握し、県内企業における生成AI活用の現状と可能性を明らかにします。

調査結果は、協会会員をはじめ県内企業、行政機関、教育機関、各種団体へ広くフィードバックし、IT活用やDX推進、さらには生成AI活用に向けた取り組みの参考資料として活用いただきます。また、秋田県におけるデジタル活用の現状を示す基礎データとして、今後の施策立案や企業活動、人材育成の検討にも役立てられることを期待しています。

当協会では調査事業に加え、セミナーや講演会の開催、教育支援活動などを通じて、最新のIT・DX・生成AI動向に関する情報発信と普及啓発を継続的に行っています。今後も県内企業のデジタル活用促進と地域全体のデジタル競争力向上に貢献してまいります。

「以下、今回の調査協力をお願い。」

第7回 秋田県内企業におけるIT/DXの導入実態調査 ご協力をお願い

拝啓 各位におかれましては、ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。

当協会は発足以来、秋田県内の民間企業のIT・デジタル化の実態を把握することを目的に、県内の企業の景況感およびIT/DXの実態に関するアンケート調査を実施しております。昨年も調査ご協力いただき、大変ありがとうございました。その結果につきましては、ご協力の皆様に調査結果のダイジェストとしてお送りいたしました。

昨年度の調査結果については、当協会ホームページにて公開しております。

https://rpa-akita.jp/notice/info_20250820/

さて、当協会としては、年1回の定点調査として、秋田県内企業のIT/DXの導入実態と景況感に関する調査を行っており、今回は7回目の調査実施のご協力をお願いとなります。

なお当調査の集計・分析結果は、個別の情報が特定されない統計情報として、回答者様への送付、Web・メディアでの公開を予定しております。

どうかご理解・ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

敬具

調査概要	
調査目的	第7回 秋田県内企業におけるIT/DXの導入実態調査
調査対象	県内に本社を有する民間企業の経営者・経営層、 または情報システム担当者
調査サンプルの抽出方法	クラスター抽出法
調査方法	原則WEBでの回答(郵送回答も一部併用)
調査期間	2026年6月22日(月)～7月17日(金)
調査結果の利用方法	個人を特定できない統計情報として、Web、地元メディアでの公開

当アンケートの回答時間の目安は約5分です。

「秋田デジタル利活用推進協会」で検索、またはアドレスバーに下記URLを入力してください。

<https://akita-rpa.satori.site/202606 Questionnaire>



「調査連絡先」

〒010-0921 秋田県秋田市大町三丁目2番10号

E-Mail:akita.rpa@gmail.com

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

事務局 調査担当

<https://rpa-akita.jp/>

主催：一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会

後援：秋田大学 未来研究統括機構

秋田県、秋田商工会議所ほか

協力：エイデイケイ富士システム株式会社

※その他予定含む

アンケートにおける個人情報の取り扱いについて(必ずお読みください)

一般社団法人秋田デジタル利活用推進協会は、本アンケート調査で取得した個人情報を、以下の目的の範囲内で使用いたします。

- ・アンケート回答結果の集計・分析
- ・お客様個人を識別できない形式での統計情報の作成
- ・ITに関する情報提供による企業支援

分析結果が地元メディアやWebで公開されることもありますが、個別の情報が特定されることはありません。また情報はこれらの目的以外で利用されることはありません。